

公益財団法人 日本英語検定協会 英語教育研究センター主催

特別講演会

満員御礼

定員に達しましたので募集を締め切りました。
たくさんのご応募ありがとうございました。2017年3月18日(土)
13:00~18:00大学入試への4技能試験の活用、小学校における英語の教科化、発信力の育成、学習指導要領の改訂…
激動する英語教育において、課題が山積しております。

公益財団法人 日本英語検定協会 英語教育研究センターは、2010年の創設以来、日本を代表する研究者・教育者の方々に研究を依頼し、多くの優れた成果を蓄積してまいりました。そしてこの3月、満を持して、研究成果の発表会を開催します。日本人児童の英語習得のプロセス、CLIL、高校の英作文授業での生徒同士のフィードバック、テストの規準設定等、今後の日本人の英語力向上への指針となる研究成果であると確信しております。新たな学びのためにぜひともお越しください！

発表者 (予定)

英語教育研究センター 常任審議委員

大友 賢二 氏
筑波大学 名誉教授長 勝彦 氏
語学教育研究所 参与小池 生夫 氏
慶應義塾大学
名誉教授村木 英治 氏
東北大学 名誉教授和田 稔 氏
明海大学 名誉教授英語教育研究センター
委託研究者池田 真 氏
上智大学 教授

「英検」研究助成 入選者

野上 泉 氏
茨城県立
水戸桜ノ牧高等学校 教諭

日本英語検定協会

仲村 圭太
日本英語検定協会

会場

アルカディア市ヶ谷 6階 「霧島」

対象

小学校・中学校・高等学校・大学の教職員の方、
大学生・大学院生、英語教育に関心のある方

定員

100名

参加費

無料 (懇親会にご参加の方は2,000円)

参加申込

<https://qooker.jp/Q/auto/ja/20170318k/20170318/>
申込期間…2017年1月10日(火)～2月28日(火)
定員になり次第締切とさせていただきます。

お問合せ

公益財団法人 日本英語検定協会 英語教育研究センター
center@eiken.or.jp

満員御礼

QRコードからも
お申し込み
いただけます。

スケジュール（予定） *1名につき発表20分・質疑応答10分を予定しております。

12:30~	受付開始
13:00~13:10	協会・来賓挨拶
13:10~13:40	「高校の英作文の授業における生徒同士のフィードバック活動の効果」 野上 泉 氏（茨城県立水戸桜ノ牧高等学校 教諭）
13:40~14:10	「Samejimaの連続項目反応モデルのパラメータのMCMC推定法と 質問紙法への応用」 村木 英治 氏（常任審議委員／東北大学 名誉教授）
14:20~14:50	「学習指導要領の『拘束性』と『創意・工夫』を考える。 ～現行学習指導要領を対象として～」 和田 稔 氏（常任審議委員／明海大学 名誉教授）
14:50~15:20	「CLILにおけるトランスラングエッジング活用のモデル構築」 池田 真 氏（上智大学 教授）
15:40~16:10	「英検・TEAPのリーディング語彙に関する研究」 仲村 圭太（日本英語検定協会）
16:10~16:40	「授業に於ける教師、生徒の英語発話量と質についての調査研究」 長 勝彦 氏（常任審議委員／語学教育研究所 参与）
16:50~17:20	「Mixture Rasch Model による英語能力の規準設定 検討結果と今後の課題」 大友 賢二 氏（常任審議委員／筑波大学 名誉教授）
17:20~17:50	「日本人児童の第2言語としての英語習得のプロセス研究 ～第2言語習得における習得順序性再考～」 小池 生夫 氏（常任審議委員／慶應義塾大学 名誉教授）
18:00~20:00	懇親会

詳細はこちらをご覧ください http://www.eiken.or.jp/center_for_research/

アクセス

アルカディア市ヶ谷 6階「霧島」

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-2-25

東京メトロ有楽町線 ●・南北線 ○

…市ヶ谷駅(1またはA1)出口

都営新宿線 ●…市ヶ谷駅(A1またはA4)出口

JR中央線(各駅停車)JR…市ヶ谷駅

